

患者の皆様へ

2021年5月1日
糖尿病・代謝・内分泌内科
小児科

現在、糖尿病・代謝・内分泌内科と小児科では、「糖尿病診療の遠隔医療を目指した新たな血糖コントロール指標の確立」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2021年1月から2021年12月までに糖尿病のため受診された方のうち持続グルコースモニタリングを使用中の方の診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「糖尿病診療の遠隔医療を目指した新たな血糖コントロール指標の確立」

2. 研究の意義・目的

持続グルコースモニタリングはセンサーを用いて皮下のグルコース濃度を持続的に測定することにより、血糖の変動を測定する装置です。この装置により得られたデータを用いることにより推定 HbA1c が算出できます。しかし推定 HbA1c と血液検査で得られる HbA1c とは必ずしも一致しません。その一致しない原因や因子については明らかではなく、現状では十分に診療に活かすことができません。そこで本研究では、推定 HbA1c と血液検査で得られた HbA1c の値の相関を検討して、その関係に影響を与える因子を明らかにすることを目的としています。

3. 研究の方法

2020年1月から2021年12月の間に糖尿病・代謝・内分泌内科と小児科において診療のために行われた血液検査・尿検査の結果と持続グルコースモニタリングで得られる指標のうち、電子カルテに保存されているデータを使用します。また、電子カルテに保存されている年齢、身長、体重などの診療情報も使用させていただきます。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表されません。データ等は、千葉大学大学院医学研究院糖尿病・代謝・内分泌内科の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院糖尿病・代謝・内分泌内科及び小児科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院糖尿病・代謝・内分泌内科

医師 熊谷 仁

043（222）7171 内線5253